

2011年度研究部会活動記録

部会主任名	佐藤正志	現代政治経済研究所
研究課題：現代政治思想における政治的諸概念についての研究		
月/日	活 動 記 録	
2011年 7/27	研究会（政治経済学部ファカティワークショップ共催） 於：早稲田キャンパス現代政治経済研究所会議室 報告者：高山 裕二（早稲田大学政治経済学部助教） 論題：「Civil Religion 再考」	
12/10	研究会 於：早稲田キャンパス9号館5階大会議室 報告者と論題 - 小田 英（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程） 「忠誠宣誓の論争における聖職者の免除」 コメンテーター：川出良枝（東京大学大学教授） - 井之口智亮（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程） 「フィリップ・ペティットのシヴィリティcivility概念の検討」 コメンテーター：谷澤正嗣（早稲田大学教授）	
2012年 1/21	合評会 於：早稲田キャンパス早稲田大学現代政治経済研究所会議室 荒木勝『アリストテレス政治哲学の重層性』（創文社、2011年）をめぐって 講師：荒木 勝（岡山大学教授） 「アリストテレスの政治学と形而上学の関連性について」 コメンテーター：木部 尚志（国際基督教大学教授） 須賀 麻衣（早稲田大学大学院政治学研究科博士課程）	
3/3	研究会（政治経済学会第3回研究大会に＜自由企画＞として参加） 於：早稲田キャンパス11号館703号室 「政治とロゴス ——アテナイ・デモクラシーにおけるレトリックの生成と批判——」 報告者：近藤 和貴（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程） 宮崎 文典（青山学院大学） 須賀 麻衣（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程） 討論者：中金 聡（国士舘大学教授） 兼利 琢也（早稲田大学非常勤講師） 司会者：高田 宏史（早稲田大学政治経済学部助教）	

来年度の活動計画	初期近代から現代までの政治的諸概念の形成と変容を、深層において作動する基底的概念から照射しながら、ナショナルおよびトランス・ナショナルな文脈で明らかにする作業を続けるとともに、研究成果の中間的とりまとめを行い、次期における研究の深化に向けた研究計画を再構築する。
終了の場合	研究成果刊行の時期：2015年 9月（予定） 研究成果の公開方法：現代政治経済研究所研究叢書での刊行